

発達障害（自閉症スペクトラム・ADHD・学習障害など）や精神的ストレス（適応障害・PTSD など）のある生徒さんへのアプローチと成功例 2

株式会社優才ネットワークの3歳から小学生対象コース（GROW）と中学生以上対象コース（AMBITION）では、発達障害（自閉症スペクトラム・ADHD・学習障害など）や精神的ストレス（適応障害・PTSD など）のある生徒さんへの学習指導を行っています。本日は優才ネットワーク在籍講師の具体的な指導経験をご紹介します、3歳から小学生対象コース（GROW）での取り組みに触れていただきたいと思います。

株式会社優才ネットワーク (<http://yuusai-network.co.jp/>) の3歳から小学生対象コース（GROW）と中学生以上対象コース（AMBITION）では、発達障害（自閉症スペクトラム・ADHD・学習障害など）や精神的ストレス（適応障害・PTSD など）のある生徒さんへの学習指導を行っています。優才ネットワークには教諭経験者・大学講師・現役大学院生・大学生などの様々な講師が在籍し、特に発達障害や精神的ストレスのある生徒さんへの指導経験のある講師が多数在籍しているのが特徴です。本日は優才ネットワーク在籍講師の具体的な指導経験をご紹介します、3歳から小学生対象コース（GROW）での取り組みに触れていただきたいと思います。

GROW（グロウ）の詳細はこちら <http://yuusai-network.co.jp/grow/>

AMBITION（アンビション）の詳細はこちら <http://yuusai-network.co.jp/ambition/>

【自閉症スペクトラムの生徒さんへの学習指導】

自閉症スペクトラムのAさん（仮名）は会話によるコミュニケーションが苦手な小学生で、学校での学習に不安を感じていました。そこで、指導の際は口頭での会話ではなくパソコンを用いた文章の入力によりコミュニケーションを図ることを試みました。その結果緊張がほぐれ、家庭での学習や生活面におけるAさんの不安を解消することができ、このような取り組みから学校の先生ともパソコンでの会話ができるようになり、学校での学習への取り組みも改善されました。優才ネットワークでは、スカイプなどを用いたオンライン学習指導により、口頭での会話を苦手とする生徒さんも安心して学習に取り組むことができます。

【ADHDの生徒さんへの受験指導】

ADHDのBさん（仮名）は長時間学習に集中することが苦手な小学生で、学校での授業中に歩き回り、学習に取り組むことが困難でした。そこで指導の際、1回の授業時間をいくつかのコマに分けて1コマあたりの時間を減らし、授業の間に体を動かす時間を作った結果、体を動かすことでストレスも軽減され短時間の学習時間で効率的に学習を進めることができるようになりました。優才ネットワークでは、講師の生徒さんの状況に合わせた柔軟な対応により、短時間でより多くのことを学習することができます。

【適応障害の生徒さんへの学習指導】

適応障害のCさん（仮名）は、集中力を持続させる事が難しく1つのことをするのに時間と労力がかかるため、大きなストレスを感じていました。そこで、集中力を高めるために指導の際は出来る限りCさんの言葉を引き出すように問題の解答などを説明してもらい、ストレスを減らすためにできないことに目を向けるのではなくポジティブ思考で取り組む練習や、自由に温かな雰囲気づくりをこころがけました。また、Cさんは暗記をすることが非常に苦手であったため、根気強く反復練習に取り組み、復習の際に忘れていたことがあっても厳しく接することなく「誰でも忘れることはあるよ」とやさしく接しながら取り組みました。得意科目の指導では、内容に深く踏み込む事で興味をさら

に持ち学習意欲が上がりました。その結果、志望の中学校に合格しました。優才ネットワークでは、温かい人柄の講師が根気強く生徒さんにとっての最適な学習法と一緒に探し、生徒さんの希望の実現を目指します。

オンラインだからこそ自分にとって慣れている空間、体調に合わせたカリキュラム、何より自身を受け入れてわかってくれる講師が実際の距離はあるもののPCの画面からの直接フォロー、指導、という生徒さんにとっての大きな安心感から、中断しがちだった学習の継続とストレスからの解放により受験を乗り切ることへつなげます。

「優才ネットワーク」では、経験を積み重ねてきた講師が常に生徒さんの「現状を理解」、生徒さんからの「信号を瞬時に察知」、生徒さんの「個を最大限に活かす指導」と保護者様との学習相談を継続したサポートを続け指導を行って大きな結果を得ております。